

21世紀中国総研編

北京日系企業総覧

2012年版

日系現地法人 860社
日系法人代表処 310社



蒼蒼社

はしがき

本書は北京市に存在する日系現地法人並びに日本法人代表処（駐在員事務所）の基礎データを総覧したものである。日系現地法人は 860 社、代表処（駐在員事務所）は 310 で、総計 1170 拠点を集積している。

本書に続いて、『上海日系企業総覧 2012 年版』を刊行する予定でいる。

＊

小社では本書とは別個に、従前より 21 世紀中国総研編『中国進出企業一覧 上場会社篇』を隔年で刊行している（最新版は 2011-2012 年版）。この『一覧』と本書『総覧』との主要な違いを、簡単に言えば以下のとおりである。

- (1) 『一覧』は全中国（大陸と香港・マカオ）の日系企業を収録しているが、『総覧』は北京市など省レベルの地域に進出している日系企業を対象にしている。
- (2) 『一覧』は上場会社（日本本社の日本の証券市場における上場）の、中国現地法人と代表処を対象にしているが、『総覧』は北京市などの省レベルの地域の全日系企業と日本法人の代表処を対象にしている。
- (3) 調査の方法から言うと、『一覧』は出資本社に対するアンケート調査を基本に編集している。これに対して『総覧』は、現地法人ならびに代表処（駐在員事務所）の中国現地における登記資料を基本に編集している。
- (4) 収録している拠点数を比較すると、『一覧』における北京市の現地法人は 403 社、代表処は 166 である。これに対して、『総覧』の北京市の現地法人は 860 社、代表処は 310 である。
- (5) 両者はともに CD-ROM を用意しているが、その内容は根本的に異なる。

『一覧』に添付している CD-ROM は書籍の中身を有効に検索するための道具であり、コンテンツは一切コピーできない（Access ベース）。一方、『総覧』の CD-ROM は『総覧』のバックデータである Excel シートを収録したもので、利用者の目的に応じていかようにも利用可能である。ただし、『総覧』の CD-ROM は本書とは別物・別売であり、蒼蒼社直売ルートのみにて提供している（有料）。『総覧』CD-ROM の詳しい内容は、(株)蒼蒼社ホームページ（<http://www.mmjp.or.jp/>）及び 21 世紀中国総研ホームページ（<http://www.21ccs.jp/>）に掲載してあるので参照されたい。

＊

本書に収録している中国拠点の基礎データは、基本的に中国における各拠点の登記資料に依拠している。採録時期は 2012 年 3 ～ 5 月である。細心の注意を払って編集しているが、全篇にわたり固有データの集積であるため誤りは免れがたい。至らぬ点を発見したら、御叱責賜れば幸いである。

最後に、中国進出企業データベースの再構築、膨大な企業データの收拾・取材・整理・

チェック・確認・再取材、そしてデスクトップによる組版、CD-ROM 版のプログラミングという長期の創意に満ちた編集実務に尽力した蒼蒼社編集部の以下の諸氏の労に深甚の謝意を表したい。

石灰えり子、金慧瑛、吉広真紀子、劉軼、田中典子、阿部真紀子、中村知子。

2012 年 5 月 25 日

(株)蒼蒼社代表取締役兼 21 世紀中国総研事務局長 中村公省